

英彦山将棋作り



1 活動のねらい

コミュニケーション能力	自分のことは自分でする	何事も最後までやり遂げる	リーダー性	自己をふり返り、集団を見つめ直す	自然に親しみ、環境について考える
○	◎	○			○

2 概要



小丸太をノコギリで切って駒を作り、創意工夫をしながら、オリジナルの森の木将棋を作ります。



3 対象・人数

●小学生～成人 40名程度

使う道具

4 活動の流れ

活動前

道具の受け取り
事前説明

活動60分

※あらかじめ図案（絵5種類）を
考えておくことをお勧めします。



完成見本



① のこぎりを使い丸太を切る



② 紙やすりを使って表面を整える



③ マジックで絵をかく（印刷した絵を貼る）



④ 目印と進む方向を書いて完成

片づけ

活動場所の清掃
道具の返却

5 準備物

【青年の家】 のこぎり、将棋盤

【団体】 小丸太、のり、マジック、軍手、サンドペーパー 等

英彦山将棋作り ひとくちMEMO

図柄は、動物や昆虫、乗り物など各団体の特色に合わせて考えてみよう！
手描きで絵をかくのも楽しいでしょう。